

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	総合教養	科目名	技術者のための環境問題入門	科目コード	SL801A2
配当期	前期・ <u>後期</u> ・通年	授業実施形態	<u>通常</u> ・集中	単位数	2単位
担当教員名	鳥谷部 壤	履修グループ	選択	授業方法	講義
実務経験の内容					
学習一般目標	<p>「環境の世紀」と呼ばれる21世紀、現代社会において、我々は様々な場面で「環境問題」と密接な関係を保ちながら生活を営んでいます。もはや環境問題に無自覚・無関心でいることはできないのです。21世紀を生きる我々現代社会に求められていることは、人間の経済活動と環境保全との調和を図り、「持続可能な社会」を構築していくことにあります。そこで本講義では、2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」の理解を手掛かりに、現代社会が直面する環境問題について基本的な「ものの見方」を養うことを目的とします。</p>				
授業の概要および学習上の助言	<p>イースター島やマヤ文明は、環境破壊が原因で滅亡したとされています。現代社会も例外ではありません。環境への無配慮は、現代文明の滅亡の速度を早めることになり兼ねません。人間生活のあらゆる場面で、環境問題が深い関わり合いを有しています。この授業では、皆さんが日常生活を送るうえで身に付けておくべき、環境に関する基本的な問題を扱うこととします。環境に興味・関心のある方はもちろん、あまり環境という言葉になじみのない方も、これを機会に「環境問題」への理解を深めてみましょう。</p>				
教科書および参考書	<p>・指定の教科書はありません。授業中にレジュメを配布します。  <b>【参考書】</b>日能研『SDGs (国連 世界の未来を変えるための17の目標) 2030年までのゴール』(みくに出版、2017年)</p>				
履修に必要な予備知識や技能	特になし				
使用機器	特になし				
使用ソフト	特になし				
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標			
	1、2、3、4、5	SDGsについて理解を深め、社会で何が起きているかを理解しましょう。			
	1、2、3、4、5	環境問題に興味・関心をもち、自分の専門に引きつけて考えるきっかけをつかみましょう。			

達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総合評価割合				50	50				100
	学部 D P	1.知識・理解			10	10				20
		2.思考・判断			10	10				20
		3.態度			10	10				20
		4.技能・表現			10	10				20
		5.関心・意欲			10	10				20
評価の要点	評価方法	評価の実施方法と注意点								
	試験									
	クイズ 小テスト									
	レポート	授業中に出される課題に対して最終回の授業(1/15)時にレポートを提出します。上記1～5の観点からレポートを50点満点で評価します。								
	成果発表 (口頭・実技)	授業中に出される課題に対して口頭で成果発表を一人1回行います。上記1～5の観点から発表を50点満点で評価します。								
	作品									
	ポートフォリオ									
	その他									

## 授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の 運営方 法	学習課題(予習・復習)
第1週 9/25	イントロダクション：環境問題とは	講 義	特になし
第2週 10/2	SDGsを理解するための前提:身の回りの環境問題について考える	講 義	予習：身の回りの環境問題について考えてくる
第3週 10/9	SDGsが採択されるまでの経緯	講 義	予習:SDGsの17の目標に目を通しておく
第4週 10/16	<<生活環境の改善>>について考える>> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs【目標1】:「あらゆる場所であらゆる形態の貧困に終止符を打つ」</li> <li>・SDGs【目標2】:「飢餓に終止符を打ち食料の安全確保と栄養状態の改善を達成するとともに持続可能な農業を推進する」</li> <li>・SDGs【目標6】:「すべての人々の水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する」</li> </ul>	講 義	予習：SDGs目標1、2、6のターゲットに目を通しておく
第5週 10/23	生活環境改善のための実践例を調べて発表し全員でその有効性について討論する	成果発表	予習：発表が当たっている人は発表の準備を行う
第6週 11/6	<<社会環境の改善>>について考える>> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs【目標3】:「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し福祉を推進する」方法について</li> <li>・SDGs【目標4】:「すべての人々に包括的かつ公平で質の高い教育を提供し生涯学習の機会を促進する」方法について</li> <li>・SDGs【目標5】:「ジェンダーの平等を達成しすべての女性と女児のエンパワーメントを図る」方法について</li> </ul>	講 義	予習：SDGs目標3、4、5のターゲットに目を通しておく
第7週 11/13	社会環境改善のための実践例を調べて発表し全員でその有効性について討論する	成果発表	予習：発表が当たっている人は発表の準備を行う
第8週 11/20	<<持続可能な開発>>について考える>> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs【目標7】:「すべての人々に手ごろで信頼でき持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する」方法について</li> <li>・SDGs【目標8】:「すべての人々のための持続的・包</li> </ul>	講 義	予習：SDGs目標7、8、9、11のターゲットに目を通しておく

	<p>撰的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセントワークを推進する」方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs【目標9】:「レジリエントなインフラを整備し包摂的で持続可能な産業化を推進するとともにイノベーションの拡大を図る」方法について</li> <li>・SDGs【目標11】:「都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする」方法について</li> </ul>		
第9週 11/27	<p>持続可能な開発のための実践例を調べて発表し全員でその有効性について討論する</p>	成果発表	予習:発表が当たっている人は発表の準備を行う
第10週 12/4	<p>《自然環境の保護》について考える》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs【目標13】:「気候変動とその影響に立ち向かうため緊急対策をとる」方法について</li> <li>・SDGs【目標14】:「海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し持続可能な形で利用する」方法について</li> <li>・SDGs【目標15】:「陸上生態系の保護・回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転ならびに生物多様性損失の阻止を図る」方法について</li> </ul>	講義	予習:SDGs 目標13、14、15のターゲットに目を通しておく
第11週 12/11	<p>自然環境の保護の実践例について調べて発表し全員でその有効性について討論する</p>	成果発表	予習:発表が当たっている人は発表の準備を行う
第12週 12/18	<p>《持続可能な社会制度》について考える》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs【目標10】:「国内および国家間の不平等を是正する」方法について</li> <li>・SDGs【目標12】:「持続可能な消費と生産のパターンを確保する」方法について</li> <li>・SDGs【目標16】:「持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進しすべての人々の司法へのアクセスを提供するとともにあらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する」方法について</li> <li>・SDGs【目標17】:「持続可能な開発に向けて実施手段を強化しグローバルパートナーシップを活性化する」方法について</li> </ul>	講義	予習:SDGs 目標10、12、16、17のターゲットに目を通しておく
第13週 1/8	<p>持続可能な社会制度の実践例について調べて発表し全員でその有効性について討論する</p>	成果発表	予習:発表が当たっている人は発表の準備を行う
第14週 1/15	<p>授業の総括およびレポートの提出</p>	講義	予習:各自が口頭で行った成果発表に対し出席者から寄せられたコメントを考慮しレポートにする